

(様式b) 改善計画書

施設名 富貴の森こども園 (担当者: 西岡 早苗)

(作成年月日 平成29年3月24日作成)

(施設として続けるに優れている点)	1	一人ひとりの子どもの発達をよく理解し、環境を通して養護と教育を行っています。						
	2	乳児では、ゆるやかな育児担当制と流れる日課を取り入れ、一人ひとりと深く関わり子どもの主体性を育てる保育を行っています。						
	3	幼児では、遊びを通して人間関係を形成し、保育者は子どもの興味関心から始まる「ごっこ遊び」について、5領域の視点から考えられる遊びを支援しています。						
	4	生活体験と絵本の世界がつながるようクラス全員でイメージを共有し、一連の流れのある系統だった遊びを展開しています。						
	5	ドキュメンテーション・絵本の読みきかせの記録・遊びの記録を通して、子どもの育ちや学びが見える記録と保護者にもわかりやすいよう可視化に努めています。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報)・手順等)	担当
すぐにできること	1	事業計画の策定	中・長期計画を踏まえた事業計画を策定したうえで、新任職員を含め職員全員が把握する。	2ヶ月	平成29年4月	平成29年6月	特に新任職員に対し、職員会議等で浸透するよう努める。	園長
	2	子どものプライバシー保護等の権利擁護	プライバシー保護規程を策定する。	1ヶ月	平成29年4月	平成29年5月	プライバシー保護規程の策定に向けた取組みを行う。	園長
	3							
	4							
	5							
工夫すればできること	1	利用者満足の向上	保護者からの意見について、改善結果を文書化し職員間で共有する。	6ヶ月	平成29年4月	平成29年10月	改善結果を文書化し、職員間で共有する。	副園長
	2							
	3							
	4							
	5							
予算化しないとできないこと	1							
	2							
	3							
	4							
	5							